

保護者の皆様へ（活用の一例）



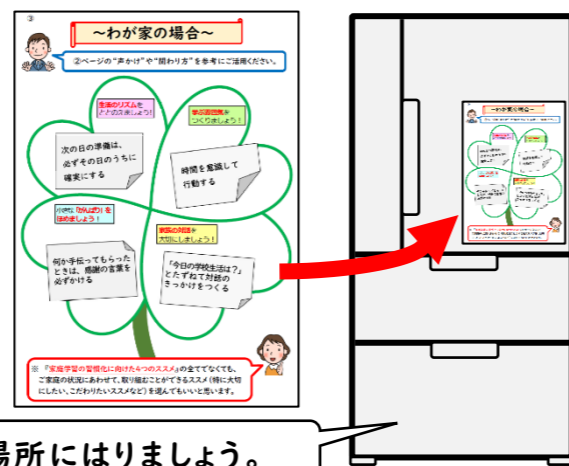
このページでは、③ページを活用した一例を紹介していますが、必要な内容を示したページを家族の目につく場所にはっていただくなど、ご家庭の状況にあわせた使い方をされても構いません。

ステップ1 「～わが家の場合～」を作成し、家族の目につく場所にはりましょう！

【活用例】

②ページを参考に、子どもたちと一緒に話し合ったことを③ページのクローバーの葉の中に直接記入したり、付せん紙に記入したものをはりつけたりして作成しましょう。

※ 付せん紙を使うと、実践できたことをはがしたり、新たにに取り組むことを追加してはりつけたりする際に、便利です。



③ページを冷蔵庫など家族の目につく場所にはりましょう。

ステップ2 記入したことを家族で実践しましょう！

ステップ1 で決めたことを、家族みんなで実践しましょう。

ステップ3 「～わが家の場合～」を振り返りましょう！

時々、家族みんなで実践の様子を振り返ったり、新たにに取り組むことを追加したりすると、より効果的な活用につながります。

継続と徹底を！

ご家庭で実践されたどんなによい取組も、一時的なものでは本当の力にはなりません。大切なことは、その取組を「継続すること」・「徹底すること」です。子どもたちが様々な変化のあるこれからの社会をたくましく生き抜くことができるよう、認めたり、ほめたりしながら「学ぶ力」を育てていきましょう。

家庭学習の手引き

保護者用リーフレット

～子どものやる気を高め、主体性を育むために～



佐賀県教育委員会



“ほめるから、はじめる。はじまる。”

(佐賀県教育の合言葉)

家庭学習の習慣化 で、子どもたちの「学ぶ力」を育てましょう！



「学ぶ力」って、どんな力ですか？

- 意欲や興味・関心
- 挑戦する気持ち
- 粘り強く取り組む姿勢 など

学びに向かう意欲や姿勢

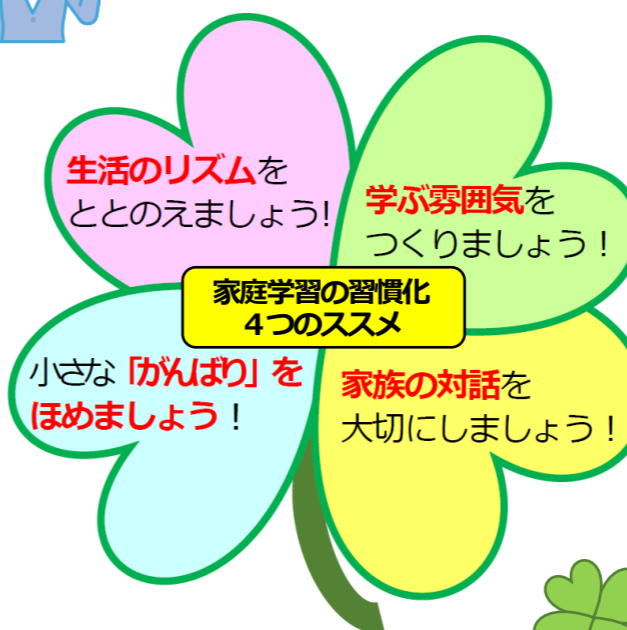
- 自分で内容や時間を決める
- 自分で内容の軽重を判断する
- 自分で取り組む順序を決める など

学び方

これらは、子どもたちにとって、将来にわたり、自分で考え、判断して、課題を解決したり、いろいろなことに積極的に取り組んだりするために必要な力です。



「学ぶ力」を育てるためには、どんなことが必要ですか？



家庭学習の習慣化 4つのススメ

ご家庭で大切にしてもらいたいことは、クローバーの葉に示した4つです。効果のある“声かけ”や“関わり方”を、『家庭学習の習慣化4つのススメ』として整理しました。

ぜひ、ご家庭でも取り組んでみてください。



くわしいことは、右のQRコード、または、インターネットの検索画面で

家庭・地域の教育力向上 保護者向け 検索

こちらから



← してみてください。

②

家庭学習の習慣化 に向けた 4つのススメ

保護者として実際にどんな“声かけ”や“関わり方”ができますか？



例えば、こんな“声かけ”や“関わり方”をしてみてくださいはどうか？



生活のリズムを
ととのえましょう！

例えば、

次の日の準備は寝る前までに！

毎月〇日は、ノーテレビ・
ノーゲームデー

など

学ぶ雰囲気をつくりましょう！

例えば、

手始めに、学習場所の
整理・整頓！

テレビを消す など学習に
集中できる環境をつくる

など

例えば、

今日は、「いいね！」を
何回伝えた？

失敗は成功のもと。次、また
チャレンジしたらいいじゃない！

など

小さな「がんばり」を
ほめましょう！

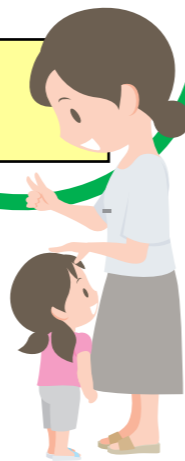
例えば、

朝は「おはよう」のひと声を
家族全員で

「今日ね・・・」から始まる
家族の対話

など

家族の対話を
大切にしましょう！



他のご家庭で、どんな“声かけ”や“関わり方”をされているのか、参考にしてみたいので、①ページのQRコード、または、インターネットの検索画面から確認してみます。



③

～わが家の場合～



②ページの“声かけ”や“関わり方”を参考にご活用ください。

生活のリズムを
ととのえましょう！

学ぶ雰囲気をつくりましょう！

小さな「がんばり」を
ほめましょう！

家族の対話を
大切にしましょう！

※ 『家庭学習の習慣化に向けた4つのススメ』の全てでなくても、ご家庭の状況にあわせて、取り組むことができるススメ（特に大切にしたい、こだわりたいススメなど）を選んでもいいと思います。

